

ProMED-mail情報 2014年 7月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
30日	鳥インフルエンザ(H5N8) 韓国	南全羅道の鴨農場で今年3件目の強病原性鳥インフルエンザ発生。鴨42000羽、半径500m内の鶏2000羽を殺処分。半径10km内農場の動物を、今後30日間移動禁止。
26日	Q熱 米(オレゴン州)	オレゴン州では毎年3~5例の感染報告。今年は3月以降すでに4例の感染報告。ヒトは感染有蹄類の糞尿、乳のコクシエラ菌が感染し、約半数がQ熱発症。一部は慢性化し、心内膜炎、肝炎の後遺症。
24日	口蹄疫 韓国	北慶尚道の養豚場にて初めての口蹄疫発生。感染豚はワクチン未接種。韓国で2010-2011年の大流行の際、養豚の1/3を殺処分、さらに家畜の口蹄疫ワクチン接種施行。
22日	チクングニア熱 フィリピン	ルソン島Ilocos Sur州で今年度62例のチクングニア熱の流行。フィリピン全体では2013年に1609例の流行。
21日	チクングニア熱 カリブ海諸国、米	先週、カリブ海諸国でチクングニア感染が5万例増加、今年度は計355,617例。米国では計256例。フロリダでは、輸入例でない米国内感染2例を初報告。
18日	黄熱病 ブラジル(TOCANTINS州)	TOCANTINS州で2000年以降、黄熱病のヒト感染報告はないが、少数の動物感染は持続。特に猿の感染死亡は、黄熱病ウイルスまん延の指標となり得る。5月に3匹の猿の亡骸発見され、市当局は予防、疫学強化。
16日	ハンタウイルス肺症候群 米(テキサス州)	今月に2例報告。1993年以来、テキサスで合計報告41例、うち死亡は14例。テキサスの鹿、鼠に流行しているシンノンブルウイルスのヒト感染致死率は高い。
14日	ライム病 カナダ	2006年の初症例以降、ダニ媒介ボレリア感染によるライム病の罹患は、年々増加。昨年度は142例の報告。その半数はケベック州モンテレージから。
12日	日本脳炎 台湾	今年度9例目の患者が台湾南部で発生。患者9名は全て40歳以上。毎年6、7月が流行ピーク。
10日	チクングニア熱 日本	6月2日ドミニカからの旅行帰国者が成田空港検疫で診断。昨年度の本邦輸入症例は13例。本年、カリブ海諸国のチクングニア熱は315000名の大流行。
5日	重症熱性血小板減少症候群 中国	浙江省の健康人986名の血清からSFTSウイルスIgG抗体71例を検出。疾患の致死率は30%と推定されているが、多くの不顕性感染の存在が推測される。
4日	流行性耳下腺炎 アメリカ	2014年1月からオハイオ州立大学で流行性耳下腺炎が流行。全米に感染拡大し疾患数447例、うちオハイオ州立大学関連は240例。聴力障害、精巣・卵巣炎の後遺症の報告あり、14例が入院中。
3日	日本脳炎 台湾	日本脳炎新患者2例を今月確認。今年度累積数は6例、全例45歳以上。CDCはワクチン、蚊対策の注意を喚起。
3日	腎症候性出血熱 ロシア	2014年当初からベルロゴド州住民6名が発症。ハンタウイルス感染齧歯類の排泄物の埃を吸引、接触して感染。
1日	SARS様コロナウイルス 中国	雲南地方のコウモリ268羽を調査。SARSコロナウイルスのヌクレオチド鎖が91%共通した新型コロナウイルスを発見。ヒト感染力あり。